

問3 Kさんは、夏休みを利用して新潟県の歴史について調べ、レポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

私は、16世紀の戦国大名、上杉謙信の大ファンです。そこで、謙信が生まれ育った現在の新潟県の歴史を調べ、新潟県に関係のあるできごとや中学校までに学習した内容について、年代の古い順に表にしました。

新潟県に関係のあるできごと	中学校までに学習した内容
あ	小野妹子が遣隋使として中国にわたった。
い	源頼朝が征夷大將軍に任じられた。
う	応仁の乱が始まった。
	フランス革命が始まった。
	日米修好通商条約が結ばれた。

(ア) レポート中の――線に関して、この期間を西暦で表すと何年から何年までか、その始まりの年と終わりの年をそれぞれ算用数字で書きなさい。

イ) 次の資料は、表中の[A]の時期のようすを描いた絵である。この資料に関する説明文と、[A]の時期におきた世界のできごとの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料



(「一遍上人絵伝」より)

説明文	X 平城京に置かれた市でさまざまな品物が売買され、和同開珎などの貨幣が使われた。 Y 人が集まる寺社のまわりや水陸の交通の要所で定期市が開かれ、地元の特産品や都から運ばれた織物などが売られた。
世界のできごと	a ムハンマド(マホメット)が、唯一の神アラーのお告げを受けたとしてイスラム教を開いた。 b オランダが経済力を高め、ジャワを拠点に東アジアでの貿易の実権を握った。 c フビライ=ハンが南宋を滅ぼし、国号を元と改め、都を大都に定めた。

1. Xとa 2. Xとb 3. Xとc 4. Yとa 5. Yとb 6. Yとc

(ウ) 表中の[B]の時期のできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを年代の古いものから順に正しく並べたものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Ⅰ 織田信長が鉄砲を活用し、長篠の戦いで甲斐の武田氏を破った。
Ⅱ 豊臣秀吉が関東の北条氏を滅ぼし、東北地方を平定して、全国統一を達成した。
Ⅲ 山城(京都府)の武士や村人が団結して守護大名を追放し、自治をおこなった。

1. Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ 2. Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ 3. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ 4. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ

(エ) 表中の[C]の時期の日本でみられた文化について説明した文として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 葛飾北斎が、華麗な色彩とぞん新な構図で風景画の傑作を次々に発表した。
2. 中国にわたって学んだ雪舟が、帰国後に日本の水墨画を完成させた。
3. 菱川師宣が、町人の風俗を題材にした浮世絵を始めた。
4. 狩野永徳や狩野山楽が金や銀を豊富に使い、城などに豪華な障壁画を描いた。

(オ) 表中の[あ]～[う]にあてはまる次の文Ⅰ～Ⅲの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Ⅰ 承久の乱の結果、後鳥羽上皇の子の順徳上皇が佐渡に流罪となった。
Ⅱ 江戸幕府が佐渡金山を天領とし、奉行所を置いた。
Ⅲ 大化の改新が始まると、朝廷は蝦夷対策として現在の新潟市付近に淳足柵を築いた。

1. あ：Ⅰ い：Ⅱ う：Ⅲ 2. あ：Ⅰ い：Ⅲ う：Ⅱ
3. あ：Ⅱ い：Ⅰ う：Ⅲ 4. あ：Ⅱ い：Ⅲ う：Ⅰ
5. あ：Ⅲ い：Ⅰ う：Ⅱ 6. あ：Ⅲ い：Ⅱ う：Ⅰ

問4 Kさんは、日本の経済や産業に関するできごとを年代の古い順に並べた表を作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

表

日本の経済や産業に関するできごと	
諸藩が西洋の技術を導入して各種の藩営の工場をつくった。	A
官営の八幡製鉄所が操業を開始した。	B
関東大震災がおこり、東京・横浜の商工業が打撃を受けた。	C
朝鮮戦争による特需景気で経済の復興が進んだ。	D
石油危機がおこり、石油に依存する産業が打撃を受けた。	

(ア) 表中のAの時期について、あとの各問いに答えなさい。

(i) この時期のできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを年代の古いものから順に正しく並べたものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ 内閣制度が創設され、農商務大臣を長とする農商務省が産業政策を担当することになった。
- Ⅱ フランスの技術を導入して官営の富岡製糸場がつくられ、士族の子女が女工として働いた。
- Ⅲ 日英通商航海条約が結ばれ、産業の発展に欠かせない関税自主権の一部が回復された。

1. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
2. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ
3. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ
4. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

(ii) 次の資料は、この時期に政府の中心人物の一人が提出した建白書の一部である。資料の建白書が求めている政策と、建白書を提出した人物の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

仰あおキ願ねがクハ、…一定ノ法制ヲ設ケテ以テ勸業殖産ノ事ヲ興起シ、一夫モ其業ヲ怠ル事無ク、一民モ其所ヲ得サル憂ナカラシメ、且之ヲシテ殷富いんぷ(注)充足ノ域ニ進マシメン事ヲ。

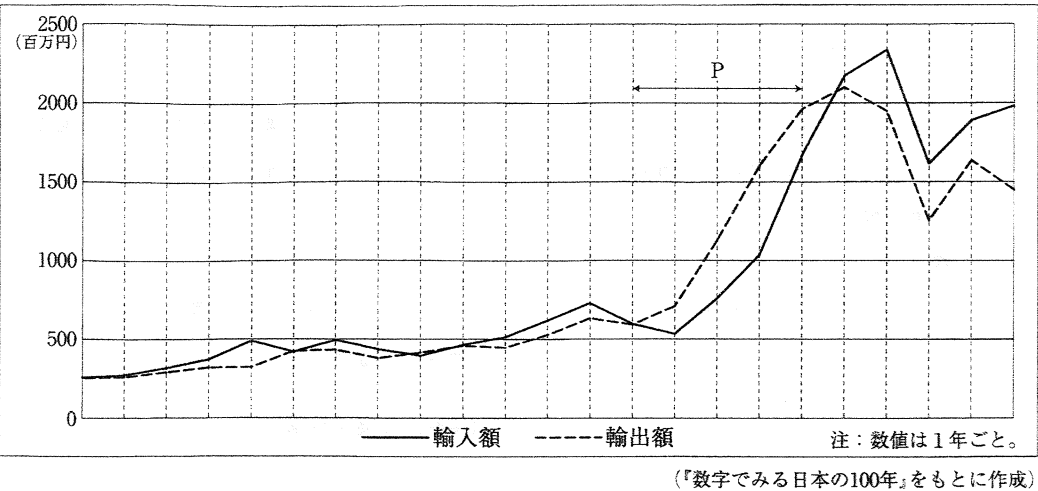
(注)富み栄えること

政 策	X 文明開化	Y 殖産興業
人 物	a 原敬	b 大久保利通

1. Xとa
2. Xとb
3. Yとa
4. Yとb

(イ) 表中のBの時期について、次のグラフは、この時期の日本の輸出額と輸入額の推移を示したものである。このグラフから読み取れることと、グラフ中のPの時期の日本の輸出についての説明文の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ



読み取れること

X 貿易赤字は最長で5年間、貿易黒字は最長で4年間続いた期間がある。

Y 前年に比べて輸出額が減少した年は輸入額も減少し、前年に比べて輸出額が増加した年は輸入額も増加している。

説明文

a 綿糸の大量生産が本格化し、清や韓国への輸出が増えた。

b ヨーロッパ諸国が撤退したアジアの市場や、好景気にわくアメリカへの日本製品の輸出が増加した。

1. Xとa
2. Xとb
3. Yとa
4. Yとb

(ウ) 表中のCの時期のできごとについて説明した次の文中のあ、いにあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

日本は、柳条湖事件をきっかけとする軍事行動によりあの権益を握った。いの影響で生活が困窮していた農民の多くが、開拓のためあへ集団で移住した。

1. あ：満州
- い：地租改正
2. あ：満州
- い：昭和恐慌
3. あ：インドシナ
- い：地租改正
4. あ：インドシナ
- い：昭和恐慌
5. あ：北海道
- い：地租改正
6. あ：北海道
- い：昭和恐慌

(エ) 表中のDの時期におけるできごとについて説明した文として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 経済や産業の面から戦争を支えたとして、財閥が解体された。
2. 先進工業国の温室効果ガスの削減率を定めた、京都議定書が採択された。
3. 重化学工業の発展とともに、水俣病や四日市ぜんそくなどの公害の被害が深刻化した。
4. 経済復興をアピールするため招致したオリンピックの開催を、戦争の長期化を理由に辞退した。